

平成 31 年 2 月 28 日

さいたま市  
エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社  
株式会社 Mealthy  
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所

## ラクロスにおけるスポーツデータ活用の実証実施について — スポーツデータ活用による選手パフォーマンスのマネジメントに向けて —

さいたま市（本庁：埼玉県さいたま市、市長：清水 勇人、以下 さいたま市）、エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：栗島 聡、以下 NTT コムウェア）、株式会社 Mealthy（所在地：東京都港区 代表取締役：鈴木 勝之、以下 Mealthy）、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：川島 祐治、以下 NTT データ経営研究所）は、国立大学法人埼玉大学女子ラクロス部の協力のもと、スポーツに関するデータを活用した選手のパフォーマンス・マネジメントの検証を目的として、ラクロスにおいてスポーツデータの活用実証を実施いたします。

### 1. 本実証の背景と目的

近年、プロスポーツやトップアスリートを中心に、様々なセンサーデバイスを活用してスポーツ時のパフォーマンスをデータとして収集し、分析・活用する動きが広まりつつあります。しかし、アマチュアスポーツにおいては様々な制約があり、データ活用を行う取り組みが浸透するためには多くの課題がありました。本実証は、これまでデータ活用があまり行われてこなかったアマチュアスポーツにおいて幅広くスポーツデータの活用を行う環境作りと、選手のトレーニングの質向上やコンディション管理の精度向上につなげることを目的としています。

### 2. 本実証の実施概要

#### （1）実施予定期間

2019 年 3 月 3 日（日） ～ 2019 年 3 月 5 日（火）

#### （2）実施競技・実施対象

競技：女子ラクロス

対象：埼玉大学女子ラクロス部（9 名）

#### （3）実証内容

さいたま市の協力のもと、国立大学法人埼玉大学女子ラクロス部の選手に衛星位置測位センサーおよびウェアラブル心拍計を装着し、競技中の位置情報と心拍数情報を収集します。また、選手のコンディション管理の一つとして、パフォーマンスと直結する前日や試合前の食事情報を Mealthy が提供する食事管理アプリを通じて収集し、NTT コムウェアおよび NTT データ経営研究所がコンディションとパフォーマンスについて分析を行います。選手のパフォーマンスとコンデ

イシヨンの把握をデータに基づきおこなうことで、学生ラクロスにおけるスポーツデータの活用モデルの実証およびビジネス性の検討を行います。



#### ①ラクロス競技中の選手活動把握（活動データの収集）

複数の競技にてデータ収集、分析実績がある NTT コムウェアが試合中の選手の動きを衛星位置測位センサー、ウェアラブル心拍計を用いて収集します。衛星位置測位センサーでは、選手の時間ごとの位置情報の変化から、速度、移動距離等を把握します。また、ウェアラブル心拍計では、時間ごとの心拍数の変化から、運動による選手の身体への負荷レベルを把握します。

#### ②アスリートの食事管理（栄養データの収集）

Mealthy が提供する「Mealthy 食事アドバイス」サービスを利用し、スマートフォンを活用した食事管理アプリを通じて、期間中に選手が摂取する食事情報を収集し、栄養データを把握します。「Mealthy 食事アドバイス」サービスでは、NTT コムウェアが提供する画像認識 AI 「Deeptector<sup>®</sup>\*1」により、写真から料理を判別し、管理栄養士によるアドバイスを提供するとともに食事の栄養データを推定します。

#### ③収集データの分析（栄養データおよび活動データによるパフォーマンス分析）

収集した栄養データおよび活動データを用いて、選手のパフォーマンス状況を分析・可視化します。基本的な、選手の速度分析、アクション分析などに加え、摂取栄養とパフォーマンスの関係の分析を実施します。分析結果は、選手へフィードバックされますので、試合の振り返りなどに利用できるとともに、今後継続的にパフォーマンス状況を把握することで、トレーニングやコンディションの向上につなげます。

### 3. 本トライアルにおける各社の役割

#### (1) さいたま市

- ・さいたまスポーツシューレの事業展開に向けた事業性検証

## (2) NTT コムウェア

- ・スポーツデータの分析基盤の提供およびスポーツデータ活用の有効性検証

## (3) Mealthy

- ・食事管理サービス「Mealthy 食事アドバイス」による選手の食事の分析と栄養情報の提供

## (4) NTT データ経営研究所

- ・スポーツにおけるデータ活用サービスのビジネス性の検討

## 4. 今後の展望

本実証を通じて得られたアマチュアスポーツにおけるデータ活用の知見や課題を元に、各社で連携しスポーツデータを活用した魅力的なスポーツ環境を構築するための検討を行います。スポーツデータを活用することで、競技者の技術の向上、競技パフォーマンスの向上につなげ、スポーツの魅力向上に貢献してまいります。

### 【用語解説】

\*1 : Deeptector : NTT コムウェアの画像認識 AI サービス

(<http://www.nttcom.co.jp/smartcloud/ai/deeptector/>)

画像認識 AI 「Deeptector®」 は、NTT グループの AI 「corevo®」 を構成する NTT コムウェアの技術です。

※ 「Deeptector®」 は、NTT コムウェアの登録商標です。

※ 「corevo®」 は日本電信電話株式会社の商標です。(http://www.ntt.co.jp/corevo/)

※掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

#### 【報道関係の皆様からのお問い合わせ先】

さいたま市 スポーツ文化局 スポーツ部  
スポーツ政策室 鈴木・植竹・野村

TEL : 048-829-1737

<https://www.city.saitama.jp/>

#### 【報道関係の皆様からのお問い合わせ先】

NTT コムウェア株式会社

広報室 菱田・新井

TEL : 03-5796-4139

<http://www.nttcom.co.jp/>

#### 【報道関係の皆様からのお問い合わせ先】

株式会社 Mealthy

担当 鈴木

[info@mealthy.me](mailto:info@mealthy.me)

<https://mealthy.me/>

#### 【報道関係の皆様からのお問い合わせ先】

株式会社NTTデータ経営研究所

コーポレート統括本部 経営企画部広報担当

Tel:03-5213-4016 Email :webmaster@keieiken.co.jp